

山館苑 だより



山館苑の応援団長
【やまちゃん】

【新年のご挨拶】



新年あけましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。

昨年はコロナウイルス等の感染予防のため、面会の制限や行事を中止しなくてはならず、皆さまには大変ご不便をお掛け致しました。

地域の皆さまやご家族様方と交流を図る機会が殆どなく、私たちも大変残念な思いをしておりましたが、そのような対策や取り組みに対して労いや応援の言葉を多数施設にかけていただき、改めて皆さまのご支援があって山館苑が成立していると実感した一年でもございました。新たな年を迎え、職員一同気持ちを引き締めて業務にあたってまいりますので、引き続き変わらぬご指導ご鞭撻をいただければ幸いです。本年も、どうぞ宜しくお願い致します。

【オンライン面会について】

現在、感染症が全国的に拡大している状況下でもあり、ご家族の皆様におかれましてはご入居者様のお顔が見られず、大変気がかりな毎日をご過ごされていることと存じます。

少しでもお顔やお声を見聞きし、ご安心頂きたく、無料通話アプリLINEのテレビ通話を使用したオンライン面会を下記の内容にて開始することになりました。

面会開始日：令和3年1月25日（月）

面会日：平日10時00分～11時30分、14時00～16時30分



※土・日・祝祭日を除きます。

※15分以内の面会をお願い致します。（週1回程度）

LINEの登録や面会の予約方法等につきましては、ご家族様に郵送しております、別紙「オンライン面会のご案内」にて詳細をご確認下さい。

山館苑としてもオンライン面会は初めての試みであり、ご意向やご希望に添えない等の不手際もあると思いますが、何卒、ご理解ご協力の程お願い申し上げます。

【お屠蘇配り（元旦）】

元旦の昼食時、入居者・利用者の皆さまに新年のご挨拶にまわり、健康を願い、お屠蘇をお配りしました。盃の中に金箔を見つけると、大変喜ばれて好評でありました。東を向いて「一人これ飲めば一家苦しみなく、一家これ飲めば一里病なし」と唱えるのがお屠蘇の作法だそうです。みなさん、今年一年も健康に過ごしていきましょうね。



【1月の行事の様子】



【触れるケア（タクティールケア）】



みなさんは子どもの頃、ケガをしたり、体に痛いところがあったりする時、誰か（特に母親）に痛いところを手で触ってもらうと、不思議と痛みが和らいだ経験はないでしょうか？

この不思議な現象は、「ゲートコントロール理論」と言われています。実際に「触れるケア」を受けたご高齢の方や認知症の方は、BPSD（認知症の行動・心理症状）に変化がみられるそうです。その結果、良い睡眠がとれるようになり、行動が落ち着いたりする

などの効果が期待できると判明しています。また、呼吸がゆっくりとなり、リラックスするので副交感神経が優位になって血行も良くなる効果があるそうです。今後も、入居者の皆さんと、スキンシップと会話でコミュニケーションを図ることができる楽しい時間にしていきたいです。